



【環境】キャラクター「ちつきゅん」

「さっぽろっ子環境ウイーク」における SDGsアクション

宣言

身近なところから「よりよいさっぽろ」を目指して

SDGs アクション

・コンタクトレンズの空ケースを再資源化する環境保全

昨年度に引き続き「アイシティ eco プロジェクト」に協力し、使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収に取り組みました。各教室に小さな回収ボトルを、生徒会室前には大きな回収ボックスを設置し、全校で回収を行っています。

・SDGsをもとにした「よりよいさっぽろ」づくり

3学年の総合的な学習の時間において、札幌市の予算を軸に、札幌市をよりよくするためのSDGs政策を検討しました。12月の総合成果発表会に向け、グループ内で役割を分担しながら情報を収集し、ポスターやスライドの制作に取り組みました。SDGsへの理解を深めるだけでなく、「さっぽろのおさいふ」講演会で得た知見を活用し、札幌市内での実現可能性に重点を置いたプランを作成しました。また、発表当日に向けて、説得力のあるプレゼンテーションを目指し、内容の推敲と練習を重ねて取り組みました。

成果

コンタクトレンズの空ケース回収活動で、ポスター掲示や放送での呼びかけを強化した結果、生徒の協力の輪が広がりました。回収量は昨年度（70L袋2つ）の約2倍にあたる、70L袋4つ分に達しています。10月の総合成果発表会では、SDGs政策のプレゼンを通じ、「よりよいさっぽろ」のために私たちが取り組むべき課題を学校全体で共有することができました。

次年度の取組に向けて

コンタクトレンズの空ケースの回収活動は今後も継続し、さらなる定着を目指します。今後は家庭や地域の方々にもご協力いただけるような取組へと発展させ、活動を通じて環境問題への意識をより一層高めてまいります。また、総合的な学習の時間における活動も継続し、「よりよいさっぽろ」について考える場を更に充実させていく予定です。これらの活動を基盤として、生徒一人一人が環境への意識を深め、主体的に実践していけるよう、多様な活動を検討してまいります。

